

NO. 2	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	8	鈴木 慎也	
<p>1. 函館江差自動車道木古内 I C 開通前の様々な環境整備について 北海道新幹線が開業してから、早1年半が経過しようとしています。 その成果として当町が、「まち交大賞」「まちづくり効果賞」と二つの素晴らしい賞を受賞しました。</p> <p>しかし、未来の子ども達をはじめ、我が町木古内町を考えた時に、木古内駅周辺だけではなく、木古内町全体の活性化が必要です。</p> <p>高規格道路完成は、我が町のさらなる発展に必要であると認識しておりますが、人の流れや車の流れが大きく変わり、地域に様々な影響をもたらすことをいまから考え、早急に環境を整える必要があります。</p> <p>当町の新たな観光資源発見や商業活性化により、住民のさらなる生活向上につながると期待しており、過去に私が一般質問をした件も含め、下記6点について町長の見解を伺います。</p> <p>①札苅、泉沢、釜谷の駅舎及び駅前道路舗装等の環境整備について</p> <p>②登下校時の子ども達の安全をさらに向上させるため、時間による車両の制限や新たな通学路看板等の設置について</p> <p>③年々増えてきている車中泊対策及び体験型観光資源としてのキャンプ場新設</p> <p>④国道228号「消波ブロック強化」対応策について（現在の進捗状況）</p> <p>⑤木古内インター名の早期要望について（現在の進捗状況）</p> <p>⑥みそぎ浜の信号機、横断歩道、歩道等さらなる環境整備について（現在の進捗状況）</p>			町 長